SHO-BOND

補強工法

炭素繊維シートを用いた
コンクリート構造物の補強工法

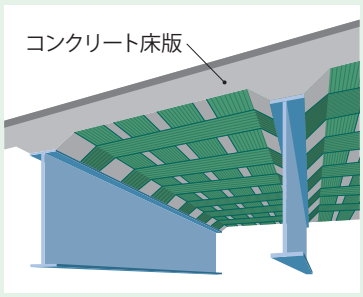
SHO-BOND CFRP接着工法

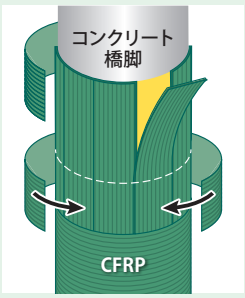
CFRP Method 【Carbon Fiber Reinforced Plastic Bonding Method】

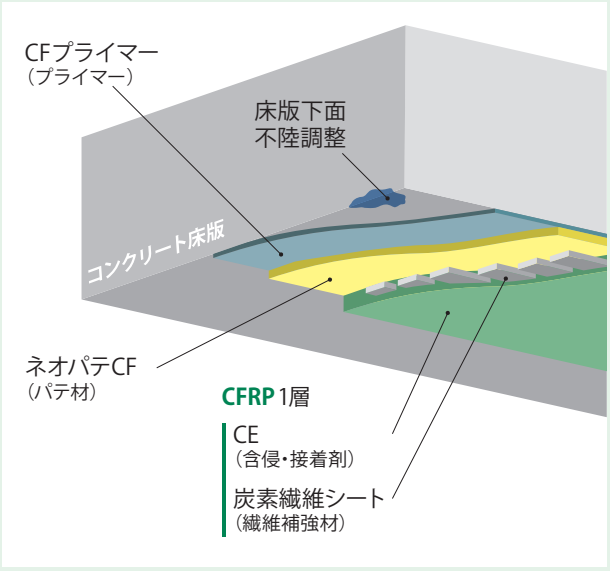
▶工法概要

CFRP※接着工法は、既設の床版下面、主桁下面（側面）、橋脚等のコンクリート部材に炭素繊維シートをエポキシ樹脂（CE）で含浸させながら積層し、躯体に接着一体化させ補強する工法です。

※Carbon Fiber Reinforced Plastic







■補修工学®—— 構造物の総合メンテナンス企業
ショーボンド建設株式会社

ショーボンド　CFRP接着工法　炭素繊維シートを用いたコンクリート構造物の補強工法

特 長

❶軽量（比重が鉄の約1/5）かつ現場成形のため、箱桁内などの作業空間が限定される場所での作業が容易です。
❷耐食性に優れるため、塩害地区のコンクリート構造物を保護すると同時に、補強に活用できます。
❸積層数を変えることにより、適正な補強量に調節できます。
❹床版下面の配力筋方向、主鉄筋方向に一定間隔をもって格子状に貼り付けることにより、ひび割れの進展観察も可能であり、また、床版内へ浸透した水の滞水の心配がありません。
❺交通開放したまま施工が可能です。

● **CE（含浸接着剤）**
主剤と硬化剤は混合状況が分かりやすいよう、着色しています。
色が均一になるまで攪拌することで、攪拌不足による混合不良を防ぎます。
炭素繊維シートに含浸しやすく、種々の上塗り塗料との付着性に優れています。

規 格

■CFプライマー（プライマー）

試験項目	試験方法	単位	規格値
付着強さ	JIS A 6909	N/mm²	1.5 以上

備考：試験条件は、20℃、7 日間です。

■ネオパテCF（パテ）

試験項目	試験方法	単位	規格値
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	N/mm²	35 以上
圧縮弾性率	JIS K 7208	N/mm²	1.0×10^3以上
引張せん断接着強さ	JIS K 6850	N/mm²	10 以上
付着強さ	JIS A 6909	N/mm²	1.5 以上

備考：試験条件は、20℃、7 日間です。

■CE（含浸接着剤）

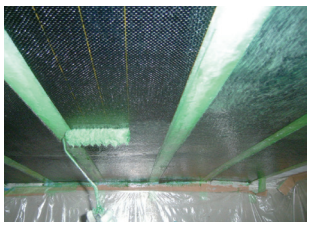
試験項目	試験方法	単位	規格値
曲げ強さ	JIS K 7203	N/mm²	40 以上
引張強度	JIS K 7113	N/mm²	30 以上
引張せん断接着強さ	JIS K 6850	N/mm²	10 以上

備考：試験条件は、20℃、7 日間です。

施 工 方 法

❶コンクリート面の下地処理および不陸調整
↓
❷プライマー塗布
↓
❸パテ処理
↓
❹炭素繊維シートの接着
↓
❺仕上げ塗装

▲施工前


▲CE（含浸接着剤）の塗布

▲仕上げ

Website
使用材料

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

■製造元
ショーボンドマテリアル株式会社
〒350-0833　埼玉県川越市芳野台 2-8-10　TEL. 049（225）5611（代表）

■販売元
ショーボンド建設株式会社
〒103-0015　東京都中央区日本橋箱崎町 7-8　TEL. 03（6861）8101（代表）

●取扱店

《2024年12月版》